

橋本治左衛門氏文書(2) 概要

- 1: 文書群番号 074010
- 2: 文書群名 橋本治左衛門氏文書(2)
- 3: 出所 橋本治左衛門家
- 4: 家業・役職等 近世：道意新田庄屋
近代：戸長／部落総代／村会議員／村長／衛生組合長／日本赤十字社大庄村分区委員／愛国婦人会大庄村区委員および収入委員／大政翼賛会町内会世話役
- 5: 地名 摂津国武庫郡道意新田／兵庫県武庫郡道意新田／武庫郡大庄村道意新田／大庄村道意／尼崎市道意／尼崎市道意町
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市
- 7: 歴史 道意新田は、承応2年（1653）に摂津国西成郡海老江村の医師中野道意が、子息中兵衛・大坂玉造の鍵屋九兵衛・海老江村次郎兵衛の3人に新田開発願いを出させたことに始まり、寛文9年（1669）に成立した。
橋本家は代々その村役人をつとめた。近代には歴代の当主が戸長、大庄村長、村会議員などの公職に就き、村政運営に深く関わった。
- 8: 伝来 昭和50年、橋本治左衛門氏より借用。平成19年7月、息子の泰治氏が寄託。
- 9: 史料入手先 橋本泰治氏
- 10: 点数 2426点（目録件数2048件）
- 11: 年代 宝暦6年（1756）～昭和26年（1951）
- 12: 構造と内容 本文所群は橋本治左衛門氏文書(1)、同(3)、橋本治左衛門家文書と本来一体をなすもので、①庄屋・村長などの公職に関わる文書、②農業経営・金融など橋本家の経営に関する文書、③橋本家の私的文書からなる。数量的には、金融関係と家文書が大多数を占め、家文書のほとんどは、明治10年代～大正期の橋本治作氏に関わるものである。①は尼崎藩・大庄屋からの呼び出し状・触書や、年貢免状、治作氏村長時代の書簡など、②は奉公人請け状・小作関係文書など、③は、はがき・書簡のほか治作氏が俳諧結社に投稿した俳句などがある。
- 13: 関連史料 橋本治左衛門氏文書(1)(3)、橋本治左衛門家文書
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛